

川上未映子さん迎えトークセッション

専修大学活字文化公開講座に600人



▲ トークセッションで川上未映子さん(中央)と川上隆志教授(右)、米村みゆき准教授(左)

独特のリズムを刻む文などの技術よりも、視点や章表現で異彩を放つ芥川「本を読むこと」で賞作家・川上未映子さん コミュニケーションが得ることを、専修大学活字文化公開講座が10月2日、ことば本を読むことがど生田キャンパスで開催された。

川上さんが「どんどん」膨らむ、本の素敵「を」を、会場を埋めた600人の聴衆に語りかけ、同公開講座は読売新聞社などが進める21世紀活字文化プロジェクトの一環。各大学との共催で随時、開催されている。

※3面に記事

川上さんは「表現をすくことで、人の悲しみを半減させたい」「文体な社発行地区」でも掲載予定

※講座の模様は10月30日付の読売新聞朝刊「東京本社発行地区」でも掲載予定

ニッポン専修

http://www.senshu-u.ac.jp/

毎月1回15日発行
(定価一部90円)
発行所
専修大学広報課
〒101-8425
東京都千代田区
神田神保町3-8
☎03-3265-5819(直)

専修大学図書館と川崎・砂子の里資料館との合同企画展

「目の果報」「知の至福」

江戸の文華

戯作と浮世絵展

川崎から文化の発信。専修大学図書館と川崎・砂子の里資料館との合同企画展「目の果報、知の至福」が10月13日から川崎市「アートガーデン川崎」で開催され、連日多くの来場者を集めている。両館が所蔵する戯作コレクション(専修大学)と浮世絵コレクション(川崎・砂子の里資料館)から、よりすべりの240作品がそろった。江戸期、人々が熱狂して手にとった美しい装丁の読本や草双紙、色鮮やかな浮世絵など充実した内容。川崎にゆかりのある作品も多数、出展された。

好評開催中

江戸人が熱くなった！ 娯楽と美が一堂に

戯作は江戸で興った読み物の総称。都市文芸として出版文化メディアの中で、くまられた特性を持ち、広く大衆に愛され、現代の書店店頭にも並ぶ書物に通じる。

専修大学図書館の戯作コレクション



▲ 鑑賞する日高理事長・学長、斎藤文夫館長(右端)ら

初日にはオープニングセレモニーを開催。日高義博理事長・学長、阿部孝夫川崎市長、川崎・砂子の里資料館の斎藤文夫館長、本学の大庭健図書館長らがテープカットを行った。

来場者には全作品を掲載した展示カタログ(B5版・本文64ページ)が無料配布されるほか、戯作と浮世絵を題材とした2011年カレンダーとポストカード2種類、文学部・板坂則子ゼミの院生らが制作した戯作『大師河原無子話』を翻刻した冊子(300部限定)が配られている。

そのほか板坂ゼミ生が「川崎特別チーム」を組んで「川崎」に因む土地や作品の解説を行う。10月24日(日)まで(月曜休館)。入場無料。



▲ 『南総里見八犬伝』



▲ 『白縫譚』



▲ 『讃岐院眷属をして為朝をすくふ図』

は4千作。在野の江戸戯作文学収集家である故向井信夫氏が長年かけて収集したものを本学が収蔵。合同企画展には165点が出展された。

主な作品は、曲亭馬琴の代表作で戯作の最高傑作と言われる『南総里見八犬伝』、波乱万丈な伝奇小説『白縫譚』(合巻)、川崎大師を題材とした戯作『大師河原無子話』など。

川崎・砂子の里資料館の浮世絵コレクションには名品、稀品が多い。その中から75点が出展された。葛飾北斎の『富嶽三十六景 凱風快晴』、喜多川歌麿の『山姥と金太郎 髪すき』、歌川国芳『讃岐院眷属をして為朝をすくふ図』、初代歌川豊国の『六郷渡舟図』など。

専修大学と川崎市とは、相互の人材育成、人的交流を図り、相互が持つ人的資源、知的資産、地域資源を活用した地域振興事業で連携・協力している。合同企画展開催は、その事業の一環。

主なニュース

- 10 新司法試験最終合格者紹介/教員の受賞
- 9 就職課スタッフ・学生就職アドバイザーがサポート
- 8 ホームカミングデープログラム紹介
- 7 サテライトキャンパス企画展
- 6 石巻専修大学 石巻祭開催/硬式野球部秋季リーグ優勝
- 5 北海道短大 北鳳祭・体育祭を開催/学生部バスツアー
- 4 課題解決型インターンシップ活動報告/鳳祭情報
- 2

テレホンサービス
(お知らせ・緊急連絡)
0180-994-994

本紙へのご意見をお聞かせください
koho@acc.senshu-u.ac.jp

受験生の皆さんへ
申込制

プレ入試・願書配布会
11/14(日) 神田キャンパス

プレ入試 & フェア
2010

- 11/20(土)
- 横浜 ランドマークプラザ
- 長野 長野バスターミナル会館
- 福岡 エルガーホール
- 12/4(土)
- 札幌 きょうさいサロン
- 郡山 ビッグアイ(市民プラザ)
- 新潟 ガレツソール
- 静岡 バルシェ

キャンパスツアー 受付中
入学センターインフォメーション
【神田キャンパス】TEL03-3265-6677
【生田キャンパス】TEL044-911-0794
http://www.senshu-u.info/

「創立130年記念事業資金募金」の寄付者芳名板を設置



2005年4月から2010年3月まで募集を行っていた「創立130年記念事業資金募金」の寄付者芳名板が、生田キャンパス10号館(130年記念館)1階のエレベーターホールに設置された。



高さ1.3メートル、幅3.6メートルで中央には、社会知性のシンボルマークと創立者4人の肖像をフォトエッチングしたものを配している。